

**3**  
2013

**主題 (2012/2013)**

**国際会長** Be the light of the world      Share your blessings in love  
「世を照らす光となろう」      「恵みを愛もて分かち合おう」

**アジア会長** Years bring wisdom      Action vitalize life with strength  
「歳月はY'Sをワイズ(賢者)にする」      「行動が活力を呼び覚ます」

**西日本区理事** Let Y'smen Light Shine before Others In the club, in the community in the world  
「先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で」

**中西部長** Let's nurture Y's dynamic spirit!  
「ワイズの活力を育てよう」

**大阪クラブ会長** Let's spread the Y's spirit  
「広げよう ワイズメンのこころ意気」

会 長 北 村 知 三  
直前会長 牟 大 盛  
副 会 長 清 水 汎  
脇 本 博  
森 嶋 弘  
豊 島 正 利  
書 記 牟 大 盛  
会 計 尾 和 信 孝  
プリテン 松 原 伸 幸  
連絡主事 田 尻 忠 邦

**【今月の聖句】**

「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」

ヨハネによる福音書 13章34節

**【3月例会プログラム】(EF・JWF 強調月間)**

とき：2013年3月12日(火) 18:15~20:15  
ところ：大阪土佐堀YMCA 9階

司会 豊島 正利  
北村 知三会長

1. 開会の鐘
2. クラブソング
3. ゲスト・メネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」 斉唱・晩餐
6. スピーチ      村井達司メンと能勢嘉則メン  
    テーマ：「私の仕事とボランティアについて」
7. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
8. インフォメーション
9. YMCAニュース
10. 閉会の鐘      北村 知三会長

受 付：松原・北村メネット



於 2月例会での藤原メンの卓話



於 わいわいまつり

**【第2例会のご案内】**

とき：2013年3月19日(火) 18:30~  
ところ：大阪土佐堀YMCA 6階 601号室 (変更になることがありますので、ご注意ください。)  
なお、引続き臨時HH拡大委員会開催が19:00から開催されます(書記報告参照)。

今月の誕生日：條イサヨ（15）松原伸幸（15）村井達司（26）  
 メネットさんお誕生日：該当者なし  
 ご結婚記念日：宇野義男（21）森嶋弘明（21）五条孝次郎（24）

### 【聖句に寄せて】

宇野 義男

この世に住むということは非常にむづかしい。そして、その原因を私たちは社会に見いだそうとします。しかし、よく反省してみると、それが社会に、すなわち、外にあるのではなく、自分のなかにあることを発見します。

とりわけ昔の人たちは、それを自分の問題として解決に努力しました。こんなはずじゃなかった、とよく私たちは言います。たとえば、もうすこしましな女房かと思っていたら、そうじゃなかったとか、甲斐性のある亭主だと思っていたら大外れだったとか。しかし、それは言う方が悪い。

もし、あてが外れたとしたら見通しが甘かった。自分の都合のいいようにと考えていたからではないでしょうか。

### 【2月例会BF・CS報告】

年賀ハガキの4等（お年玉切手シート）の当選番号は、下2桁（29）（70）です。

2月例会の集計報告です。

<b>BF</b>	新切手	¥1,600	(清水佐智子メネット)
	リストコイン	¥208	(清水汎メン) 累計¥2,131
	使用済み切手		村井メン
<b>CS</b>	お年玉切手		村井メン 4枚
			松原メン 14枚
			清水汎メン 6枚
			脇本メン&友人グループ 49枚
		合計 73枚 @130	¥9,490 -- A
	献金	松原メン	¥11,000
		條メン	¥500
		尾和メン	¥5,010
		合計	¥16,510 -- B
	合計(A+B)	¥26,000	

尚、上記CSは、CS(年賀切手)として、送金します。皆さまのご協力に感謝いたします。

### 【2月出席状況】

2月出席状況		在籍	例会出席	アメイプク	メネット	ゲスト	ピジタ	出席率	二献 コ金 ニ コ		
	正会員	16	13		1	1	2			81.2%	32,565円
	功労広義会員	2									
	合計	18	13		1	1	2				

\* 講師 藤原正巳メンより、謝礼1万円の献金がございました。

## 2月例会の出席者

メネット：脇本真知子メネット

ビジター：講師 藤原正巳メン（大阪センテニアルクラブ）

EMC主査 工藤義正メン（大阪土佐堀クラブ）

ゲスト：藤井学（さとる）氏（牟大盛メンご友人）

### 【クラブ役員会報告】報告者：書記 牟 大盛

日時：2013年2月19日(火) 19:00～21:00

場所：大阪土佐堀YMCA 601号室

出席者：北村会長・脇本博・石橋ルキ・松原伸幸・牟書記

#### 協議事項

- 1) 2013年3月12日(第2火曜日)(EF・JWF強調月間)土佐堀YMCA9F  
講演：村井達司メン、能勢嘉則メン  
題目：「私の仕事とボランティアについて」  
準備：PCやプロジェクター、白板を準備する  
司会：豊島正利メン 受付：松原メン、北村メネット  
食事：シンエイフード(弁当@¥1000)
- 2) 2013年度 4月例会講師などの件  
4月度：講師：通訳士 伊田さんと万並さん「手話通訳の現状と手話基礎について」  
(手話通訳士に@¥1万の謝礼を準備する)  
- 5月度：特別例会 「HH国内キャンプを中心とした準備会」  
例会場所と例会の持ち方について  
場所：肥後橋 「徐園」 宴会形式(但し、常翔学園ホール「翔」も候補とする)  
例会の持ち方：HHリーダーとの交流形式とする。  
会費は@¥4000 -  
(但し、HHリーダー、YMCA,手話通訳士は@¥2000とする)
- 3) HH支援事業の件  
- 2013年HH国内キャンプ(8月9・10・11日)実施推進について  
: HHリーダー会から阿南キャンプへ予約変更した旨報告があった。  
- 次期拡大委員会日程と大阪クラブ会員のオブザーバー参加の件  
: 4月16日(第3火曜日)午後7:00から土佐堀Y 601号室で実施する。  
(但し大阪クラブ 第 例会は 18:30分より30分間実施予定)
- 4) 2013年11月の大阪クラブ85周年記念事業の件  
「85周年実行委員会」構成と運営の件：実行委員長を選任し、原則として毎月の第 例会時に合わせて、実行委員会を開催する。  
- 「創立85周年記念例会」は、2013年11月9日(第2土曜日)午後2時から、土佐堀YMCA 10Fにて、11月例会として開催する。  
- 聴覚障がい(HH)支援基金の残高の積み増しのFUNDを考える件  
: 現在基金の残高が、当初の約半額となっており、85周年、90周年と継続して基金の積み増しの献金を募集する。そのため、北村会長からクラブ会員への呼びかけを3月度プリテンで記事とする。
- 5) その他：

次次期会長候補の件：クラブ運営安定のため、早々に次次期会長を選任する。

12月既退会の武村メンの代わりにトラベルコーディネーターの入会の件

：継続して北村会長が交渉する。

パサデナクラブ（IBC）ホームステイ受け入れの件

：脇本博IBC委員長が、パサデナクラブと受け入れについて協議する。

6) プリテン編集の件：松原プリテン委員長

編集方針について説明があり、了承された。

：今月の聖句の担当を、新年度から石橋ルキメンとする。

7) 追加報告

「臨時HH拡大委員会開催のおしらせ」

日時：3月19日（第3火曜日）19：00から

場所：土佐堀YMCA 601号室でもちます。

ただし、大阪クラブ第 例会（役員会）は、同18：30分より同室で開催します。

田尻連絡主事は、日本YMCA同盟に4月よりご栄転となりました。一方、聴覚障ガイ（HH）国内キャンプは、2013年8月9日（金）～11日（日）の二泊三日で阿南海洋キャンプと決まりました。交代の連絡主事は、3月中に決まる予定です。

つきましては、田尻連絡主事を交えての、大阪クラブ会員とHHリーダー会の拡大委員会を3月19日に持ちたく思います。今年の、国内キャンプは、京都プリンスクラブのCS（地域奉仕）事業の聴覚障ガイの小学生を対象とした「マイマイ」のOBOGも加わり、大勢の参加が予測されています。條メンからの早々の、拡大委員会の開催のアドバイスがあり、また当日は田尻連絡主事の最後の拡大委員会参加でもありますので、北村会長のご指示により、臨時HH拡大委員会の開催をお知らせいたします。一人でも、多くのご参加をお願い申し上げます。

## 【2月例会報告】

豊島 正利

今月は、TOF・CS・FF強調月間の例会ということで、その趣旨を体感するために普段と比べて幾分質素にサンドイッチとお茶で済ませました。

今月の卓話は、大阪センテニアルクラブの藤原正巳さんにご出講いただき、「華僑ビジネスの秘密」-華僑・華人はなぜ異郷の地で経済的成功を収めたのか-と題してお話ししていただきました。藤原さんは、1991年から1994年まで香港に駐在され、商業活動に従事された経験に裏打ちされた現場感覚と最新の統計資料から読み取れる実情をもとに、次のような内容でお話しいただきました。

はじめに、7千万人強の華僑・華人が世界中に居て、アジアを中心に活躍している実情が「華僑・華人の地域分布資料」から説明していただき、その規模の大きさに驚きました。さらに、図によって「華僑・華人の主な出身地域」から主に9地域があることを知ることができました。

シンガポールでは、居住国総人口の76.6%が華僑・華人で占められ、その中の45%福建系だということでした。同じように、マレーシアでは、29.3%でその中の45%が福建系だということです。

次に、経済的活躍度の一つの指標として、「世界の富豪トップ200にみる華僑・華人財閥」が資料として取り上げられました。香港、マレーシア、フィリピン、タイそして台湾の富豪がランクインしています。かれらの活躍により富が居住地域・国にもたらされ、華僑・華人のネットワークが拡大深厚し次のビジネスの牽引役を担っていることを再認識いたしました。

最後に、藤原さんは「華僑・華人資本の21世紀戦略：金融・商業からIT（情報通信技術）産業へ」の視点からお話しをされスピーチを終えられました。華僑・華人資本の21世紀戦略を考えると、華僑・華人の人的ネッ

トワークインフラ、(「同族経営・血縁継承」と「人脈・コネ依存」の特徴)が出来上がり、IT(情報通信技術)産業が華僑・華人のビジネスを飛躍するという好循環が、まさにアジアを中心に展開されていることを再認識いたしました。

今回の卓話レジメは次の通りです。

華僑・華人の経済力：世界の億万長者の7%は華僑・華人

華僑・華人とは：「落葉帰根」と「落地生根」

華僑は中国国籍を持つ人、華人は現地国籍を取得した人である。

華僑・華人はどのように生まれたのか：大移民時代の「プッシュ要因」と「プル要因」

華僑・華人の経済的成功要因：「同族・同郷幫」と「信用」

華僑・華人ビジネスの特徴：「同族経営・血縁継承」と「人脈・コネ依存」

華僑・華人にとっての香港の役割：華僑・華人の「磁場」

華僑・華人資本の21世紀戦略：金融・商業からIT(情報通信技術)産業へ

藤原正巳さん、大変貴重なお話、ありがとうございました。

## 【わいわいまつり参加報告】

書記 牟 大盛

東日本大震災復興支援プログラム・東北の物産販売と音楽コンサート

2月23日ワイズ中西部及び大阪YMCA共催による、東日本大震災復興プログラムの「東北物産展と音楽コンサート」が、大阪市立いきいきエイジングセンターで開催されました。当日、午前11時からの開催のため、9時から中西部のクラブ毎に出店や会場準備が始まりました。

大阪クラブでは、恒例の大阪一おいしい(?)「焼きそば」の屋台を出しました。いつものとおり、森嶋メンによる自社機器と材料を提供していただくだけでなく、森嶋メンとスタッフが準備や焼きそば料理までご奉仕いただき、大変助かりました。

一階の入り口周辺では、高槻クラブからポン菓子の実演とともに販売ブースがあり、懐かしいポン菓子の「バーン」という、周辺の人々の度肝を抜く音が定期的に響き、お祭り気分を醸し出しました。それ以外他クラブは、水餃子、豚汁、餅とおしるこ、コーヒー、人気の似顔絵コーナーなどでした。また、三階では、東北物産展販売コーナーとエイジングホールでは、カントリーミュージック、ピアノ演奏、現地復興報告などが並行して行われました。

時折、小雨模様の寒い日でしたが、大阪クラブの焼きそばは、176食を完売し、総売り上げ ¥52,800、材料費 ¥15,000 - を除いて、収益 ¥37,800 - の好成績でした。

この、東北物産展のため中西部のキャビネット役員は事前に、東北大震災地を訪れて直接品物の選択や購入を手掛けられたとのことでした。そのためにも、今回のわいわいまつりが成功する事を願ってやみませんでした。このため、中西部の各クラブが一丸となった震災支援事業でした。

大阪クラブからは、北村会長、脇本メンご夫婦、末岡総主事、石橋ルキメン、田尻連絡主事、牟書記、條メンそして、HHリーダー会からは、西村会長はじめ、桜木さん、勝矢さんが応援参加してくださいました。皆様、本当にごくろうさまでした。

## 【マイマイ冬のキャンプ参加報告】 HHキャンプリーダー会 西村 智恵

2月9日マイマイキャンプに桜木君とアモールの学生、飛驒君の3人で部分参加しました。参加者の子どもたちは比較的聴力の軽い子が多く、FMマイクを使用して普通にしゃべり、私にはわかりづらかったです。横でホワイトボードに要約、ちょっと手話通訳が入っていたので必要最低限の情報は入りました。

先日の雪で15センチ積もり、スキー、そり、雪だるまを作ったり、風船に和紙を貼りつけてあんどんを作ったりしました。フリータイムでは、女子は部屋でトランプやかかるた、男子は枕投げに盛り上がっていました。プレイルームでもサッカーや風船でのバレーボール、元気いっぱい走り回って、どの子も汗だくになっていました。甥のゆたかも初対面とは思えないほど行きバスから、もううるさく騒いでいました。楽しいから帰りたくないと言い出すほどです。

実はアモールでの一週間の宿題を全くやっていなくて、最悪の場合私と一緒に帰るつもりをしていたのです。早起きして集合場所までの電車で、ずっと宿題に必死取り組みました。教訓になればいいと思います。

去年のHHキャンプ参加者がリーダーとして動いていたのは、嬉しかったです。キャンプ中ではその子が甘えん坊で、泣き虫で、おんぶしたりと一番手のかかる子でした。その彼女が小学生の面倒をよくみていて、成長したなぁと感じました。夏にキャンプがあるからと伝えたと参加したいと言ってくれたのが嬉しかったです。

## 【第4回HHキャンプリーダー会記録(およびその他報告)】 リーダー会書記 勝矢 千晶

日時：1月31日 19:00から

場所：土佐堀会館601号室

出席者：西村、小山、高土、勝矢

欠席者：櫻木 吉田

### 1. リーダー会入会案内の案起し

会費1200円を1口6000円、2口12000円、3口18000円・・・と変更。

リーダー会の役員は2口12000円投入することにした。

2月16日に実地するボーリング大会までにチラシを配布できるように、リーダー会員申込書、手話レッスンのチラシ作成。参考になるチラシを見ながら、案を練った。

手話レッスン、リーダー会入会申込書等のチラシ作成担当の振り分けをきめた。

口座開設するため、規約の見直し。

### [その他報告]

2月4日 19:00から梅田サイゼリアにてチラシ案、レイアウトの打ち合わせ

出席者：西村、小山、高土、勝矢

欠席者：櫻木 吉田

一度作成したチラシの照らし合わせ。

追記、訂正があったため、2月7日にまた集まることにした。

2月7日 19:00からタリーズにてチラシのチェック

出席者：西村、小山、櫻木、高土、勝矢

欠席者：吉田

西村より口座開設(ゆうちょ銀行)できたことを報告

再度、チラシ作成した分の確認を行い、また作成する部分があったため訂正要。

最終チェックを2月11日に行うことにした。

2月11日 13:00からタリーズにて最終チェック

出席者：西村、小山、櫻木

欠席者：高土、勝矢、吉田

2月12日に田尻さん宛てに資料を添付のうえ、メールおくことができるよう、資料の確認、追記、訂正を全て行った。

## 【大阪ワイズメンズクラブ 85周年記念事業「聴覚障がい青少年育成基金への献金のお願い」】

会長 北村 知三

大阪ワイズメンズクラブは、1928年11月10日に日本で初めてのワイズメンズクラブとして設立されて以来、2013年の今年に85周年を迎えることとなりました。その間日本全国に多くのワイズメンズクラブを立ち上げられ、ワイズメンズ活動を継承されてきた立派な諸先輩のために、またそのワイズスピリットをさらに広げていただいている全国のワイズメンの方々のために、大阪クラブとして、ワイズメンの原点の灯火を今後とも後世に受け継いでいかなければなりません。

15年前創立70周年記念事業として始まりました、聴覚障がい青少年育成支援事業は、いろいろな変遷を経て、一昨年六甲で初めての国内HHキャンプを実施し、昨年の香港マカオでの国際HHキャンプでも、キャンパー、リーダーや通訳者の派遣に多くの人的資金的な支援をすることが出来ました。いまではこの事業は大阪YMCAとの協働事業として、クラブの社会奉仕活動の基幹事業となっており、クラブの誇りともなっております。また昨年HHキャンプOBOGの有志により設立された、HHキャンプリーダー会もこの事業の発展にとって更なる広がりとなっております。

このようにここ数年の基金の出資は、その意義においてとても有効な活用ではありましたが、支援活動の拡大とともに、基金額の方は少なからず減少しております。今年は阿南での国内HHキャンプを企画準備しており、また来年の国際HHキャンプ実現に向けての活動においても、十分な基金の積み立てが重要な活動の要素となっております。

ワイズメンズクラブの理想としてこの事業を継続していくことは、大阪YMCAにとっても大阪ワイズメンズクラブにとっても大いなる希望と誇りであります。みなさま、今年度85周年記念行事を行う意味を深くご理解いただき、85周年記念事業として基金の積み増しのために100万円の募金を行いたく、何卒皆様の積極的なご協力をお願いいたします。

募金金額	100万円
	一口1万円 3口以上お願いします
募集期間	2013年11月まで
振込先	三菱東京UFJ銀行 中之島支店
または 持参	普通預金口座 092-3826152
	口座名 大阪YMCA視聴覚障害青少年育成基金
	会計 北村知三

## 【IBCからのお願い】

IBC委員長 脇本 博

大阪ワイズ各位

今夏パサデナから交換学生を迎えます。

阿南で開催予定のHHcampにボランティアとして参加して貰います。

パサデナクラブの会長から返辞が来ました。

その方向で、候補者を募るとの事です。

また、大阪ワイズメンズクラブの皆様方には交換学生のホームステイ(それぞれ2-3日)についてご協力を御願い申し上げます。(IBC 脇本 博)

## 【YMCAニュース】

### 第239回 大阪YMCA早天祈祷会

YMCAを愛する人々によって共に祈る時(第3金曜日)が持たれています。

YMCAの様々な場所で活動されている方々にお話をいただき、人生の歩みを分かちあう恵みの時としています。

日時 3月15日(金) 7:30~8:30

証し 近藤 麻衣さん(大阪YMCAスタッフ)

場所 大阪YMCA会館 10階 チャペル

問合せ 大阪YMCA本部事務局 内田 TEL 06(6441)0894 E-mail [uchida-hiroshi@osakaymca.org](mailto:uchida-hiroshi@osakaymca.org)

## 【今後の行事予定】

今後の行事は、次のとおりです。積極的な参加をお願いします。

1. 雛の集い(中西部メネット会有志主催の女性の集まり)・・・3月2日(土)AM11:00~(予定)

2. 第16回西日本区大会・・・6月22日(土)~23日(日) 於:名古屋能楽堂

参加希望者は、牟 大盛書記宛(090-8195-0914 fax 06-7397-3337)ご連絡ください。

## 【CSより】

献品は下記住所をお願いします。

「釜ヶ崎いこいの家」 〒557-0004 大阪市西成区萩之茶屋2-5-23 : (06)6631-2169

## 【訃報】

謹んで悲しいお知らせを致します。

2月25日、西日本区理事 成瀬晃三様が召天されました。

ご冥福をお祈り致します。

大阪クラブから北村会長及びクラブ一同の名で、弔電をお届けしました。

## 【編集後記】

いよいよ春の息吹が感じられます。万物が生長する季節です。花粉症の方は、要注意です。厚いコートを脱ぎ捨て、身も心も軽くなって、ワイズ活動に邁進しましょう。(編集委員:松原伸幸)